

## 追加処分に関するペナルティ・ガイドライン

(公財)日本アイスホッケー連盟審議委員会 2019年9月7日改定

ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティを科せられた選手および役員			
略語表示	条項	反 則 の 内 容	自動的な追加処分 〔試合数〕
	105	ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティを科せられた選手で、以下の条項に該当しないもの。	0
ABUSE	116-iv-1	マイナーまたはベンチ・マイナー・ペナルティを自分のチームに対して科したオンアイス・オフィシャルに対し、不快、冒瀆的、侮辱的な言葉や行為を浴びせるプレーヤーまたはチーム・オフィシャル。試合終了後に氷上またはそれ以外の場所でこの行為があった場合には、それ以前にマイナーまたはベンチ・マイナー・ペナルティが科されていない場合、ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティを科される場合がある。	1
FIGHT	141-v	その時点で氷上にいて、敵対する2人のプレーヤーの間で進行しているファイティングに最初に介入したプレーヤー(「3番目のプレーヤー」)には、ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティを科せられる。	1
FIGHT	141-vi	レフェリーにやめるよう命令されてもファイティングをしようとした、またはファイティングを続けたプレーヤー、またはファイティングをやめさせようとしたラインズマンに抵抗したプレーヤーは、ダブル・マイナー・ペナルティまたはメジャー・ペナルティおよび+自動的なゲーム・ミスコンダクト・ペナルティまたはマッチ・ペナルティを科せられる。	1
FIGHT	141-vii	氷上または氷上でファイティングにかかわったチーム・オフィシャルは、ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティまたはマッチ・ペナルティを科せられる。	1
FIGHT	141-viii	氷上のプレーヤーのカンフロンテーションで、プレーヤーズ・ベンチまたはペナルティ・ボックスを最初に出たプレーヤーは、ダブル・マイナー・ペナルティ+自動的なゲーム・ミスコンダクト・ペナルティを科される。プレーヤーのカンフロンテーションの間にプレーヤーズ・ベンチを離れたその他すべてのスケーターは、ミスコンダクト・ペナルティを科される。プレーヤーのカンフロンテーションの間にペナルティ・ボックスを離れたその他のすべてのスケーターは、マイナー+ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティを科される。これらのペナルティは、以前のすべてのペナルティが終了してから遂行される。たとえ氷上での殴り合いに加わらなくても、プレーヤーズ・ベンチまたはペナルティ・ボックスを出るという行為のみで、この規則に違反することになる。	1
L-BCH	154-iii	自分のペナルティ時間が終了する前にオンアイス・オフィシャルの判定に抗議するためにペナルティ・ボックスから出たスケーターは、マイナー・ペナルティ+ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティを科される。	1
THR-ST	165-i	競技エリアからスティックまたはその一部、またはその他の物を投げたプレーヤーは、ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティを科される。	1
UN-SP	168-iv-1	すでにマイナー、ベンチ・マイナー、またはミスコンダクト・ペナルティを科されたあらゆる行為を、しつこく続けたチーム・オフィシャルはゲーム・ミスコンダクト・ペナルティを科される。	1
UN-SP	168-iv-2	氷上またはリンクのあらゆる場所にいるあらゆる人物に向かって、卑猥な、冒瀆的、または汚い言葉を使ってすでにマイナーまたはベンチ・マイナー・ペナルティを科されているプレーヤーやコーチが、再びこれと同じことをした場合にはゲーム・ミスコンダクト・ペナルティを科される。この種の行為が試合終了後に氷上または氷上以外で発生した場合には、以前にマイナーまたはベンチ・マイナー・ペナルティを科されていない場合、ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティが科される場合がある。	1
UN-SP	168-v-1	氷上以外からスティックまたはその他の物を投げ入れて、特定されたプレーヤーまたはチーム・オフィシャルはベンチ・マイナー・ペナルティ+ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティを科される。	1

マッチ・ペナルティを科せられた選手および役員			
略語表示	条項	反 則 の 内 容	自動的な追加処分 〔試合数〕
	110- i	マッチ・ペナルティを科せられた選手および役員で、以下の条項に該当しないもの	2
ABUSE	116- v -1	オンアイス・オフィシャルに対してその方法を問わず、意図的かつ無謀な方法で暴力をふるうまたは怪我をさせるプレーヤーまたはチーム・オフィシャル。	10
ABUSE	116- v -2	オンアイス・オフィシャルに向けてスティックを振り回す、またはオンアイス・オフィシャルに向けてパックを打つプレーヤー。	10
BUT-E	121- iii	バット・エンディングで相手を負傷させた、または無謀にも危険にさらしたプレーヤーはマッチ・ペナルティを科される。	5
CHE-B	123- ii	背後からのチェックで相手を負傷させたプレーヤーは、マッチ・ペナルティを科される。	3
CHE-H	124- ii	頭部または頸部へのチェックで相手選手を負傷させた、または無謀な行為で相手を危険にさらしたプレーヤーは、マッチ・ペナルティを科される。	3
CLIPP	125- iii	クリッピングの行為で相手選手を負傷させた、または無謀な行為で相手を危険にさらしたプレーヤーは、メジャー・ペナルティ+ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティまたはマッチ・ペナルティを科される。	3
ENG-S	140- i	観客と身体的に接触する、報復する、または関わったプレーヤーまたはチーム・オフィシャルには、マッチ・ペナルティが科される。	10
FIGHT	141- vi	レフェリーにやめるように命令されても殴り合いをしようとした、または殴り合いを続けたプレーヤー、または殴り合いをやめさせようとしたラインズマンに抵抗したプレーヤーは、ダブル・マイナー・ペナルティまたはメジャー・ペナルティおよび+自動的なゲーム・ミスコンダクト・ペナルティまたはマッチペナルティを科される。	3
FIGHT	141- vii	氷上または氷上外で殴り合いにかかわったチーム・オフィシャルは、ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティまたはマッチ・ペナルティを科される。	3
H-BUT	142- i	相手選手にヘッド・バットを試みた、またはヘッドバットをしたプレーヤーは、マッチ・ペナルティを科される。	3
KICK	151- i	相手選手を蹴ったまたは蹴ろうとしたプレーヤーは、マッチ・ペナルティを科される。	3
KNEE	152- ii	ニーイングで相手選手を負傷させた、または無謀な行為で相手を危険にさらしたプレーヤーは、メジャー・ペナルティ+自動的なゲーム・ミスコンダクト・ペナルティまたはマッチ・ペナルティを科される。	3
SPEAR	161- iii	スピアリングで相手選手を負傷させた、または無謀な行為で相手を危険にさらしたプレーヤーは、マッチ・ペナルティを科される。	5
SPIT	162- i	試合中に相手選手またはリンクにいるあらゆる人物に、つばを吐くプレーヤー(実際に相手にかかる場合とかからない場合が含まれる)は、マッチ・ペナルティを科される。	5
SPIT	162- ii	出血しているプレーヤーが、その血を拭いて意図的に相手選手またはリンクにいるあらゆる人物につけた場合は、つば吐きの行為でマッチペナルティを科される。	5
UN-SP	168- vi -1	あらゆる人物に対して、脅し、人種または民族的な中傷、つば吐き、血をかける行為、または性的な発言をしたプレーヤーまたはチーム・オフィシャルは、マッチ・ペナルティを科される。	10
UN-SP	168- vi -2	試合の前または試合中に、氷上またはリンクのあらゆる場所にいるあらゆる人物に向かって、あらゆる卑猥なジェスチャーをしたプレーヤーまたはチーム・オフィシャルは、マッチ・ペナルティを科される。	5
UN-SP	168- vi -3	観客または相手選手以外のあらゆる人物に対してスティックを振り回したプレーヤーは、マッチ・ペナルティを科される。	10